

エキシマレーザー、フェムトセカンドレーザーによる角膜

手術の術後成績

京都府立医科大学眼科では、エキシマレーザー、フェムトセカンドレーザーによる角膜手術を受けた患者さんを対象に術後成績に関する臨床研究を実施しております。

実施にあたり京都府立医科大学医学倫理審査委員会の審査を受け、研究機関の長より適切な研究であると承認されています。

研究の目的

レーザーによる角膜手術の成績を明らかにして、予後に影響を与える因子を同定する。

研究の方法

対象となる方について

1993年4月1日から2022年6月30日までの間に、京都府立医科大学およびバプテスト眼科クリニックでエキシマレーザー、フェムトセカンドレーザーを用いて角膜手術を受けた方

- ・ **研究期間**： 医学倫理審査委員会承認後から2027年6月30日
- ・ **方法**

診療録（カルテ）より以下の情報を取得します。レーザー手術と取得した情報の関連性を分析し、視力改善、矯正精度、安定性の違いが出現する仕組みについて調べます。

・ 研究に用いる情報について

裸眼視力、矯正視力、波面収差、角膜形状、眼軸長、患者満足度、等

・ 個人情報の取り扱いについて

患者さんの測定結果、カルテ情報をこの研究に使用する際は、氏名、生年月日などの患者さんを直ちに特定できる情報は削除し研究用の番号を付けて取り扱います。患者さんと研究用の番号を結びつける対応表のファイルにはパスワードを設定し、インターネットに接続できないパソコンに保存します。このパソコンが設置されている部屋は、入室が管理されており、第三者が立ち入ることができません。

また、この研究の成果を発表したり、それを元に特許等の申請をしたりする場合にも、患者さんが特定できる情報を使用することはありません。

なお、この研究で得られた情報は研究担当者（京都府立医科大学 眼科学教室 学内講師 稗田 牧）の責任の下、厳重な管理を行い、患者さんの情報などが漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

研究組織

研究責任者

京都府立医大感覚器未来医療学講座 教授 木下茂

研究代表 担当者（代表）

京都府立医大眼科学教室 講師 稗田 牧

共同研究機関：パプテスト眼科クリニック 院長 山崎 俊秀

お問い合わせ先

患者さんのご希望があれば参加して下さった方々の個人情報の保護や、研究の独創性の確保に支障が生じない範囲内で、研究計画及び実施方法についての資料を入手又は閲覧することができますので、希望される場合はお申し出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、2023年3月31日までに下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

京都府立医科大学眼科

職・氏名 講師・稗田^{ひえだ} 牧^{おきむ}

電話：075-251-5578